

# ①

# ＜駅前広場整備の概要＞

## 駅周辺道路の現状と課題

- ① 道路の幅が狭く、急なカーブが連続しており、歩行者と車両が錯綜するなど危険である。
- ② 駅改札口付近に車両が停車すると、見通しが悪くなり、駅利用者等にとって危険である（下図参照）。
- ③ 駅利用者の送迎車両などの乗降スペースがない。
- ④ バス、タクシーなどの公共交通が乗り入れる空間がなく、乗り換えが不便である。
- ⑤ 人々の交流を支える空間がない。



## 整備の背景

長年にわたる地域課題となっていた鷹の台駅前の道路利用者等の安全性と利便性の向上を図るため、銀行の土地の取得を契機に、駅前広場の整備を行うこととしました。

## これまでの経緯

○平成11年度

- ・まちづくりを進めるうえでの指針である「小平市都市計画マスタープラン」に「駅前広場整備の検討」の必要性をうたいました。



○平成13年度

- ・隣接する大型マンション建築の際に、「駅前広場用地」として提供を受けました。



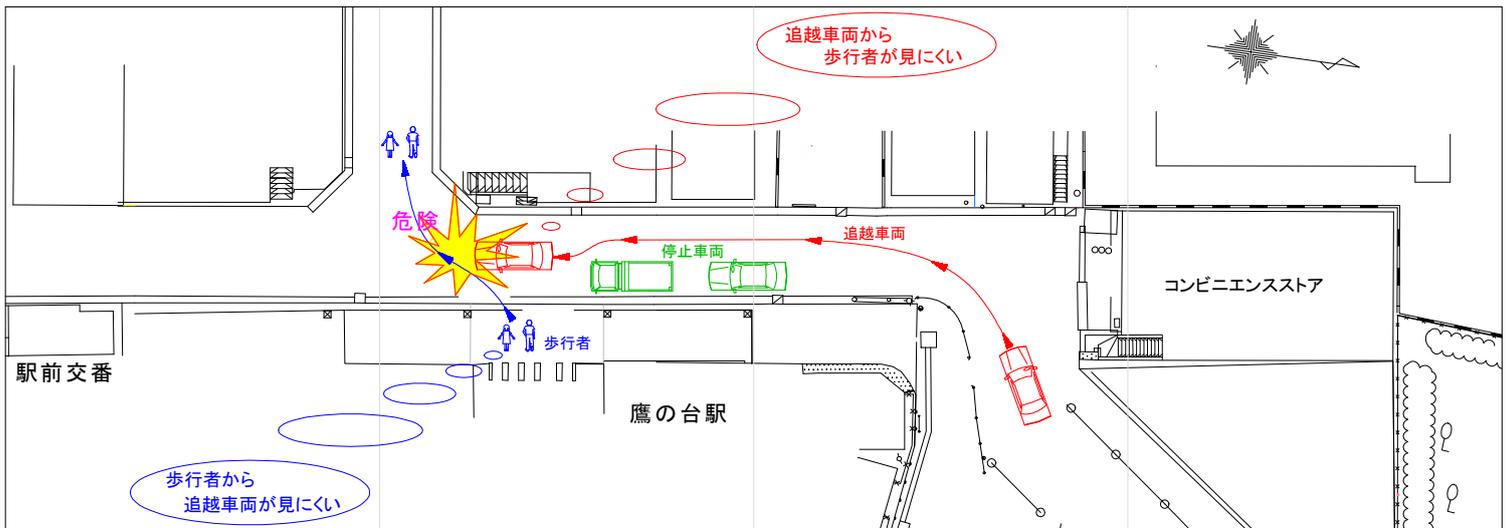
○令和元年度

- ・すでに提供を受けた駅前広場用地と既存の道路に加えて旧銀行敷地を取得することにより、駅前の安全性と利便性の向上を図ることが可能であると判断し、旧銀行敷地を新たな「駅前広場用地」として取得しました。



○令和2年度

- ・鷹の台駅前広場整備に向けて、地域住民や駅利用者の方々に対して情報を提供するための「事前説明会」を2回開催しました。
- ・銀行ATMの移設に伴い、道路の暫定整備を実施しました。



②

# ＜事前説明会の内容＞

## 事前説明会で提示した駅前広場整備案



### これまでいただいた主な質問や意見に対する回答

項目	質問・意見	回答
道路線形について (ロータリー含む)	ロータリー形状ではなく、道路本線の幅員を広げることで、本線の左側だけではなく本線の右側にも停車するスペースを設けることができるのではないかと。	整備面積が限られている中で、必要となる一般車両等の停車スペースを確保するためには、道路の延長を長くするロータリー形状とする必要があります。なお、交通管理者からは、停車できる場所は左側のみとなり、右側停車はできないと伺っています。
	整備案の道路本線の幅員4.2メートルは狭すぎるのではないかと。	交通管理者と協議し、車両1台、自転車2台が通行できる幅員としています。
	駅前広場整備により道路線形が滑らかになるが、車両のスピード抑制の対策は考えているかと。	カラー舗装による注意喚起や幅員を狭めるなどの対策を図っていきます。
	ロータリー内の進行方向について、時計回りではなく、反時計回りにできないかと。	本線との合流角度が急となることや、進行方向は原則として時計回りとするよう交通管理者から指導を受けていることから時計回りとしています。
歩道について	歩道と車道の境について、ガードレールで区切るのか。	交通管理者と協議し、歩行者の横断抑止のための、柵を設置することを考えています。
緑について	サクラを含めた樹木を切らずに残してほしい。	皆様の意見を参考にしながら決定していきたいと考えています。
	ロータリー中央部に人は入れるのか。	安全確保の観点からロータリー中央部に人が入れません。
交通規制について	一方通行を解除し、マンション東側部分の道路（たかの台駅通り）の一部区間を相互通行にできないかと。	交通管理者からは、地域住民等の同意が必要になると伺っています。
	たかの台地域一帯を、(仮称)ゾーン20とすることはできないかと。	交通管理者からは、ゾーン30の推進に取り組んでいることから、(仮称)ゾーン20の導入は考えていないと伺っています。
整備後の環境について	駅前広場整備後は交通量が増えるかと予想されるではないかと。	道路の形状を変えるのみで、交通量の大きな変化はないものと考えています。
	鷹の台駅改札口付近に荷さばき車両や送迎車両が停まっているが、対策は考えているのか。	ロータリー内に停車スペースを確保することを考えています。

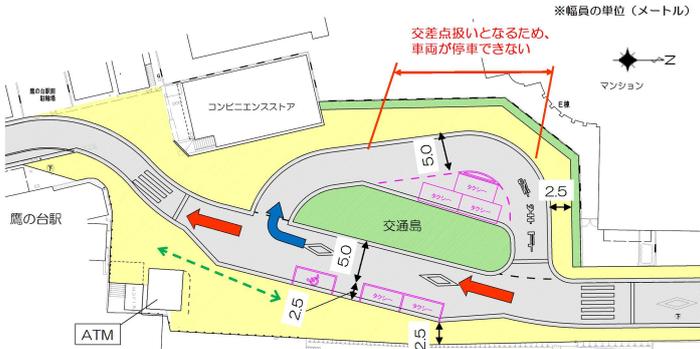
# ③

# ＜線形検討案の紹介＞

交通管理者と次の6つの道路線形案について協議を重ね、最も交通の安全性と利便性を図るのに有効な第6案を採用することとしました。

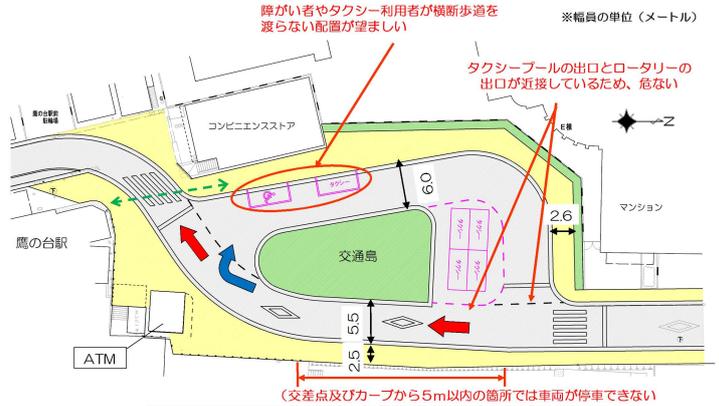
凡例	
■ 車道	□ タクシーなどの停車ます
■ 歩道	➡ 一般車両の進行方向
■ 緑地	➡ タクシーなどの進行方向
■ 一般車両の停車ます	➡ タクシーなど乗降者の動線

## ①ロータリー西側にタクシープールを設ける案



＜主な不採用理由＞  
一般車両等の停車スペースを確保できない。

## ②ロータリー北側にタクシープールを設ける案



＜主な不採用理由＞  
車両交通の安全性に欠ける。

## ③ロータリーの中にタクシープールを設ける案



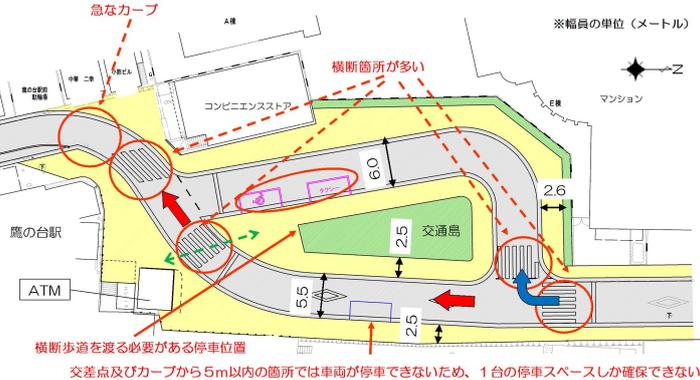
＜主な不採用理由＞  
急なカーブ等、道路の技術的基準を満たさない。

## ④ロータリーを設けない案



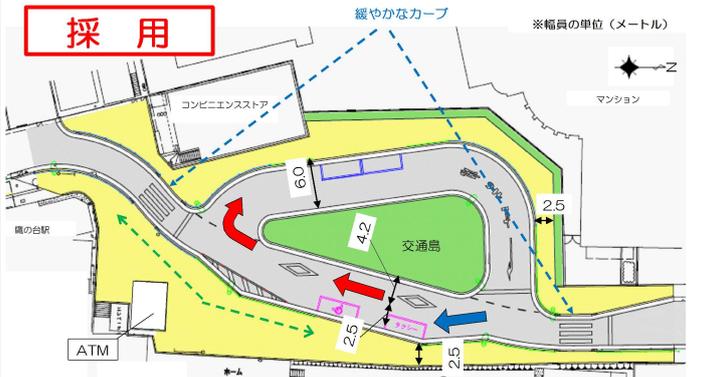
＜主な不採用理由＞  
必要な台数分の停車スペースが確保できない。

## ⑤ロータリー中央部へ歩行者が渡れる案



＜主な不採用理由＞  
横断箇所が多くなり、安全性が低くなる。

## ⑥一般車両用のロータリーを設ける案



＜主な採用理由＞  
課題の改善を図ることができる。

# <駅前広場整備案>

## 主な設計条件

項目	内容
計画交通量	680台/日
設計速度	時速20km
設計車両	小型自動車等 (幅: 2.0m × 長さ: 6.0m未満)
横断勾配	車道部: 1.5% 歩道部: 1.0%
最小曲線半径	本線 → 半径: 15m ロータリー部 → 半径: 7m
駐車ます	幅: 2.5m × 長さ: 5.0m
駐車ますの間隔	3.5m以上の離隔
駐停車が禁止されている場所	交差点とその端から5m以内 道路の曲がり角から5m以内 横断歩道とその端から前後5m以内



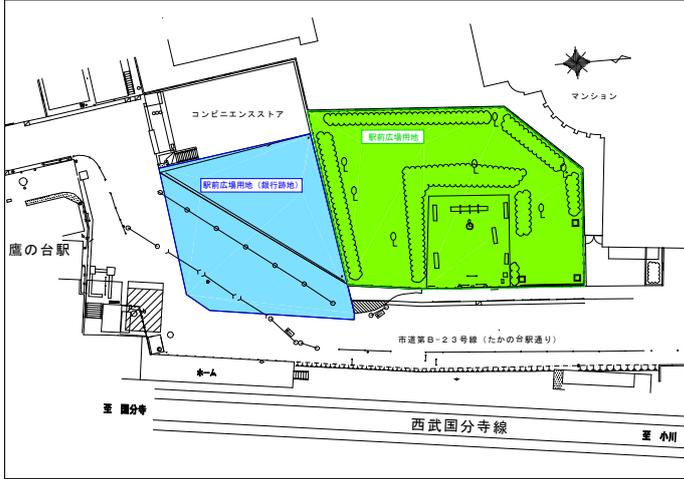
## 駅前広場整備イメージ



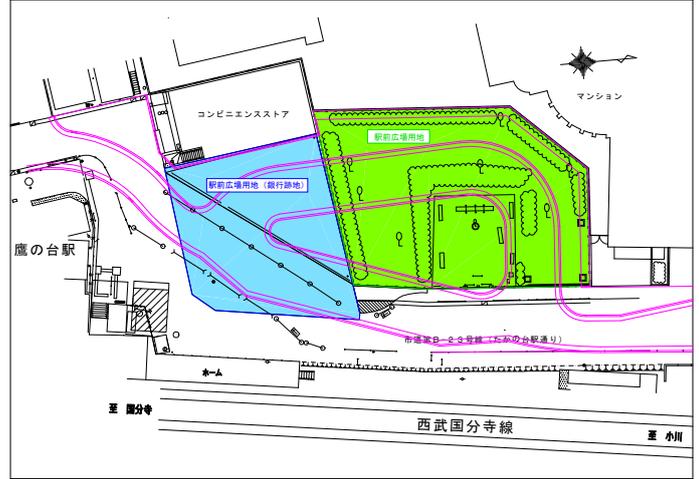
# 5

## <樹木について>

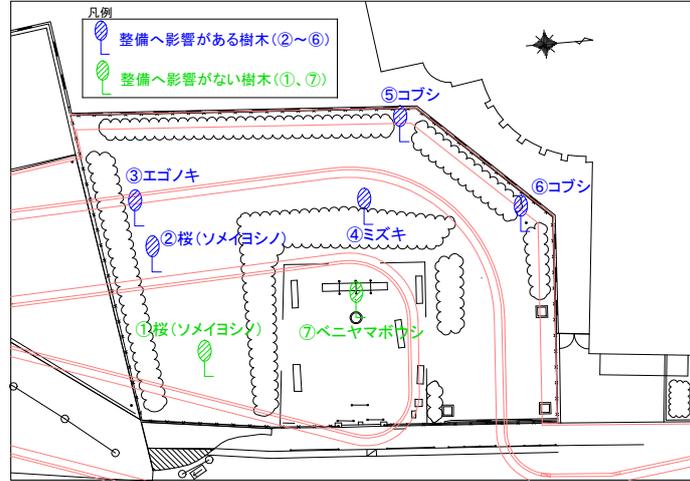
<駅前広場用地について>



<整備(案)との関係>



<駅前広場用地拡大図>



<樹木詳細について>

番号	樹種	幹回り	樹木診断結果		現在の位置で保全	可能な対応(選択)
			状態	移植		
①	ソメイヨシノ	222(cm)	B1	不可	<△> 保全条件有	保全・伐採
②	ソメイヨシノ	223(cm)	B1	不可	<×> 車道への影響有	伐採
③	エゴノキ	134(cm)	B2	不可	<×> 車道への影響有	伐採
④	ミズキ	82(cm)	A	不可	<×> 車道への影響有	伐採
⑤	コブシ	66(cm)	A	可	<×> 歩道への影響有	伐採・移植
⑥	コブシ	81(cm)	A	可	<×> 歩道への影響有	伐採・移植
⑦	ベニヤマボウシ	41(cm)	A	可	<○>	保全・伐採・移植

<樹木診断凡例>

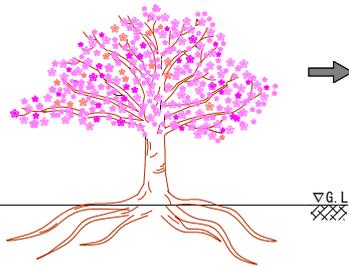
A	健全か健全に近い
B1	注意すべき被害が見られる
B2	著しい被害が見られる
C	不健全

<現在の位置で保全することについて>

樹木7本のうち2本については現位置での保全が可能であると  
考えております。  
ただし、ソメイヨシノについては、根の切断や強剪定が必要と  
なるため、樹形は大きく変わります。

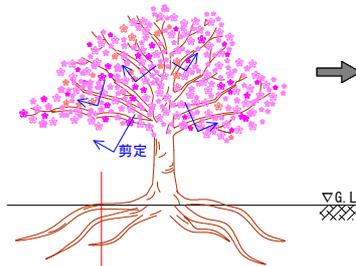
<ソメイヨシノの保全方法>

<現在>



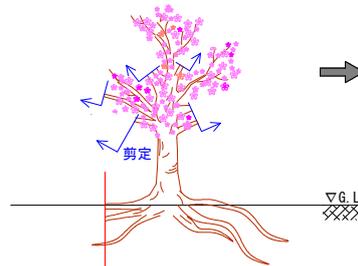
一部で裂傷枝が見受けられますが、  
状態は悪くありません。

<根の切断・強剪定前>



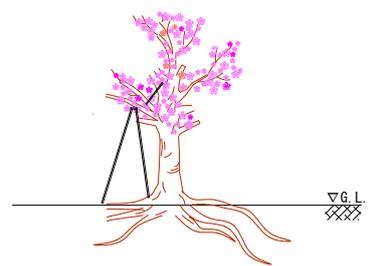
道路整備に根が支障となり、切断が必要  
となります。また、根の影響は枝に表れるた  
め、裂傷枝と合わせて強剪定を行う必要が  
あります。

<根の切断・強剪定後>



強剪定を行うと、樹形は大きく変わります。

<養生>



強剪定後は類杖支柱やプレッシングなど  
で養生を行います。  
こうした対応をとれば、現在の位置での保  
全が可能であると考えられます。

# ⑥

## <樹木について>

### <交通島における植栽の検討>

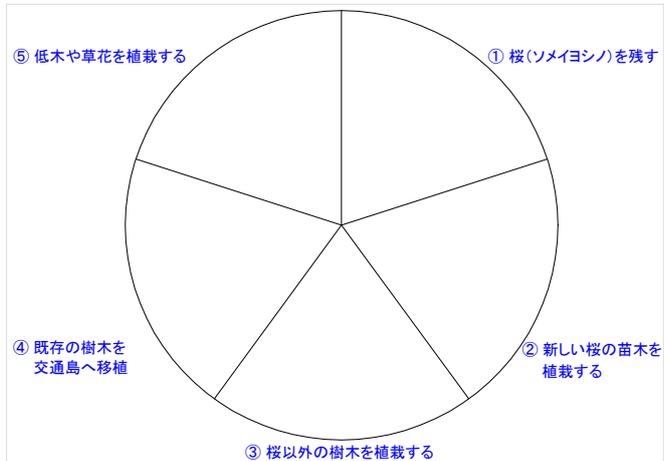


### 考えられること...

- ① 桜(ソメイヨシノ)を残す  
樹形は大きく変わるが、桜を保全する。
- ② 新しい桜の苗木を植栽する  
次世代のために新しい桜の苗木などを植栽する。
- ③ 桜以外の樹木を植栽する  
新たな樹木の苗木などを植栽する。
- ④ 既存の樹木を交通島へ移植する  
移植可能なコブシを交通島へ移植する。
- ⑤ 低木や草花を植栽する  
中高木はなくて、背丈の低い低木や草花を植栽する。



### 市内での桜の倒木 (平成29年 喜平町みどり公園)



### 市内での倒木事故 (平成23年 大沼通り)



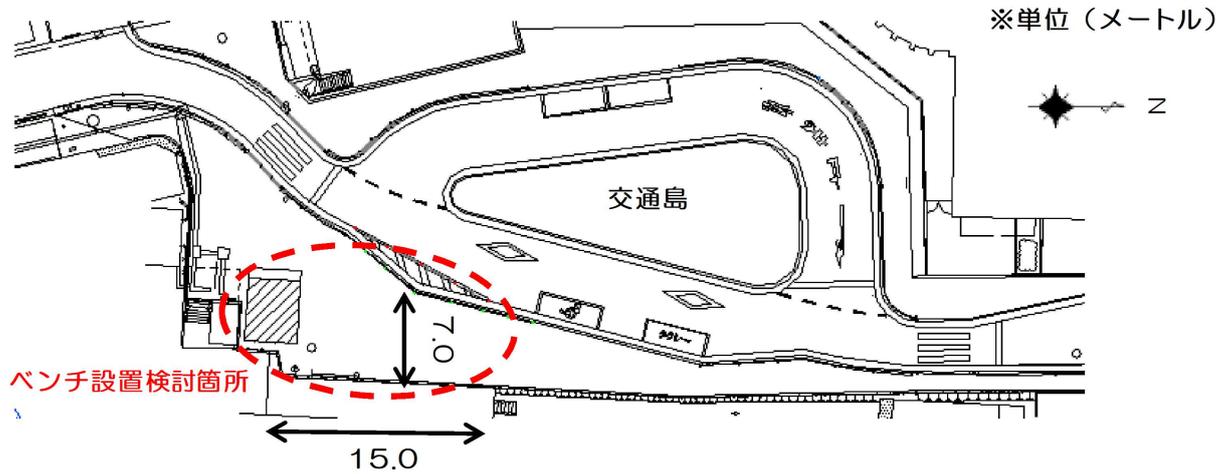
交通島の樹木について  
ご意見をお聞かせください

⑦

# <歩道部について>

※限られた面積ですが、交流や景観に配慮した設計を検討しています。

## ベンチ設置検討箇所図

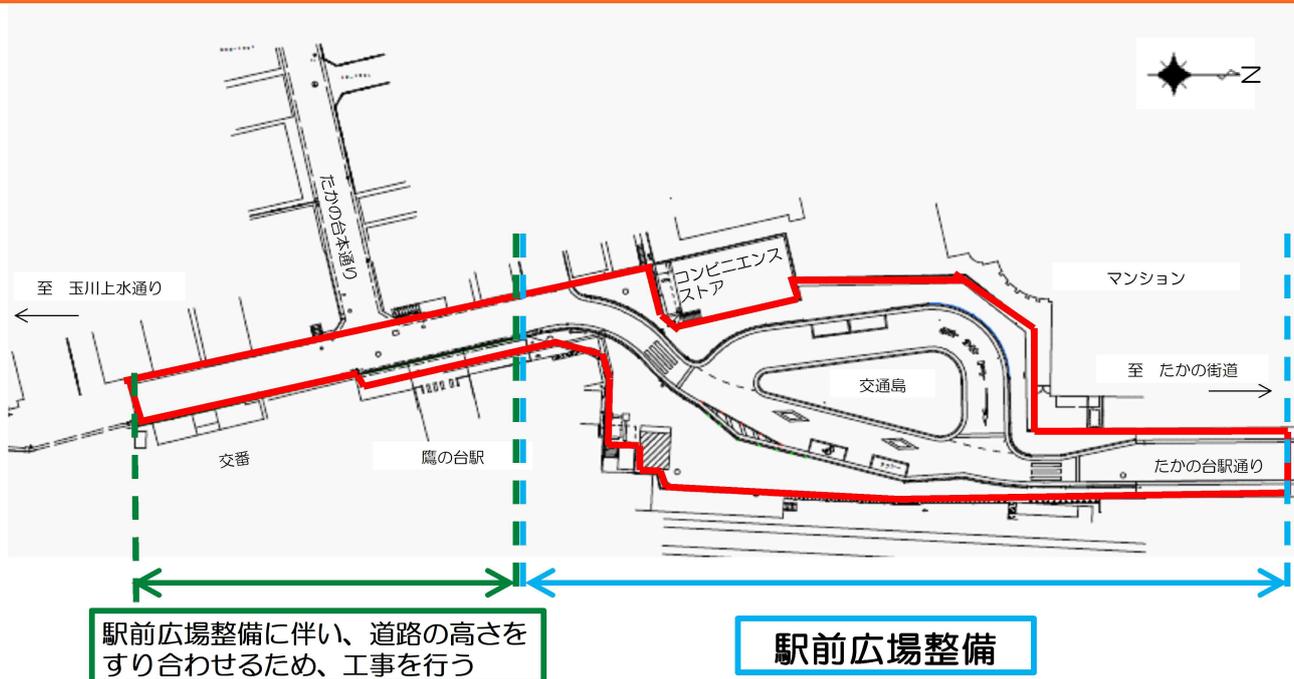


長椅子型イメージ	サークル型イメージ
スツール型イメージ	花壇と一体型イメージ

## 歩道色彩のイメージ

グレー	ベージュ	ピンク	えんじ色系

## 工事範囲（予定）



— 工事範囲（予定）

## 今後のスケジュール

年 度	内 容
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>事業説明会</b>（8月下旬以降） 皆さまの意見を参考にした詳細な整備案を提示します。</li> <li>• <b>水道管・電柱の移設工事</b>（令和4年1月以降） 道路線形が変わるため、事前に計画している道路線形に合わせた位置に移設します。</li> </ul>
令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <b>工事説明会</b> 工事期間・時間帯、迂回等についてご説明します。</li> <li>• <b>駅前広場整備工事</b> 令和4年度末に完了予定です。</li> </ul>